

アスベスト(石綿)分析開始のご案内

アスベスト分析は難しく、高度な技術を要します。また、石綿指針においても石綿含有の分析は『十分な経験及び必要な能力を有する者が行うこと』と明記されております。信頼性の高い分析結果をご提供するために、弊社にはその要求を満たす分析技術者が在籍しており、かつ充実した分析機器も取り揃えておりますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

【分析技術者資格】



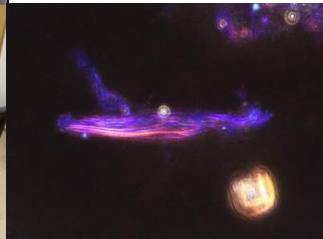

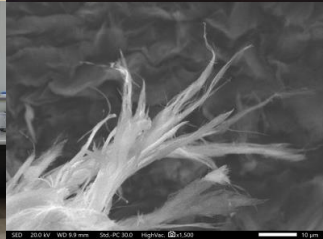

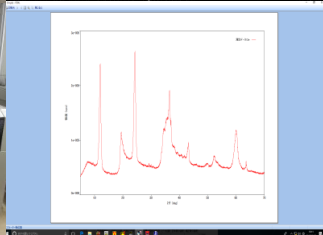
- 公益社団法人 日本作業環境測定協会の石綿分析技術評価事業
- X線回折分析法及び位相差分散顕微鏡法を併用した**定性分析(JIS A 1481-2関係)Aランク:1名**
- X線回折分析法による**定量分析(JIS A 1481-3関係)Aランク:1名**
- 環境計量士(濃度関係) ●第一種作業環境測定士(第1号:粉じん)
- アスベスト診断士

【現在弊社にて実施可能な分析方法】

定性分析・・・平成28年3月22日改正 JIS A 1481-2 建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第2部:試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法

定量分析・・・平成26年3月28日制定 JIS A 1481-3 建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第3部:アスベスト含有率のX線回折定量分析方法

【分析機器】

機器名称	保有台数	装置	使用例
実体顕微鏡	1台		予備観察及び前処理後の観察
位相差顕微鏡 偏光顕微鏡 (使用例:位相差分散顕微鏡法により観察したクリソタイル) 浸液の屈折率1.550	2台		
走査電子顕微鏡-エネルギー分散型 X線分析装置(SEM-EDS) (使用例:クリソタイル×1,500倍)	1台		
X線回折装置 (使用例:クリソタイルのX線回折パターン)	1台		

*建材中の石綿分析においてSEMによる分析は必要に応じて実施致します。

【お問い合わせ先】

株式会社再春館安心安全研究所
<http://www.anshin-saishunkan.co.jp/>

〒862-0924 熊本県熊本市中央区帯山4-17-1
 TEL:096-385-1222 FAX:096-385-1221